戦時中の絵葉書
戦線便り
築上町教育委員会所蔵
昭和15～20年（1940～1945）、八津田村役場（現築上町）に宛てられた戦地からの手紙。ハガキには「軍事郵便」「検閲済」の文字。
築城海軍航空隊
岸川中尉の手紙
築上町教育委員会所蔵（寄贈資料）
中国広州の建築輸卒隊長だった岸川中尉が戦地から送った写真と手紙。写真裏面には「廣州江南憲兵分隊」の検閲印が押され、岸川中尉が家族に宛てた直筆メッセージが記される。
＊広州は中国大陸南部、香港の北西にある都市。
＊建築輸卒隊は敵兵が破壊した橋や道路の修理・建設を行った。
寛治くん、一学期は全優だったそうですね。おめでとう。大変うれしいです。寛治くんがよくできることは知っていたが、少し心配していた。でも今日はすっかりうれしくなった。海へはいつ行きますか。丈夫になってきてください。
ほんの少しお金を送ります。西瓜でも買って下さい。お祝いのしるしまで。
かね子殿　善二
初夏の候、皆様お変りもなく銃後にて御奮励の由、幸便に接し兼ねてお伺い候と存じながら、戦務にかこつけて御無沙汰致して居りましたこと、お詫びかたわらお便り申し上げます。
大東亜戦以来既に一年有年、留守中は色々と御厚顧にあづかり、厚くお礼申し上げます。
この上は粉骨砕身共に手をとり、御奉公の誠を至すべく、皆様の祖国の為、奮励努力致します。卒爾ながらお礼まで如斯（かくのごとし）
不一
日奈古出身兵士の手紙
個人所蔵
築城海軍航空隊